

© WPI / DERWENT

- AN - 2000-232726 [20]
- TI - Tissue box has opening consisting of curves and diagonal slits with small hole at terminal, joining curves provided on upper surface of tissue box
- AB - JP2000053176 NOVELTY - An opening (2) consisting of curves (16,17) is provided on the upper surface (5) of tissue box. Diagonal slits (3) which join the curves, have a small hole (4) at its terminal away from the opening.
- USE - For storing tissues.
 - ADVANTAGE - Predetermined amount of tissue is removed easily by the provision of opening which consists of curves joined by slits and exposes only a small portion of tissue paper outside the opening, thereby prevents easy entry of dust inside. Fixing up a vinyl sheet to the removal opening is not required due to provisions of fourway slits enable easy insertion of fingers inside. Raised bottom portion on the box is not required, since the slit is prevented from tear by provision of small holes. The box is easy to manufacture and classify for recycling after use by its simple structure.
 - DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows an isometric view of the tissue box.
 - Opening 2
 - Diagonal slits 3
 - Small hole 4
 - Upper surface(16,17) Curves 5
 - (Dwg.1/8)
- IW - TISSUE BOX OPEN CONSIST CURVE DIAGONAL SLIT HOLE
TERMINAL JOIN CURVE UPPER SURFACE TISSUE BOX
- PN - JP2000053176 A 20000222 DW200020 B65D83/08.005pp
- IC - B65D25/52 ;B65D83/08
- DC - Q32 Q34
- PA - (TAKI-I) TAKIGUCHI H
- AP - JP19980268913 19980806
- PR - JP19980268913 19980806

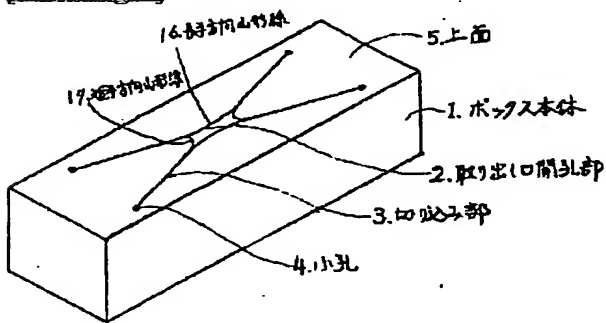
*** NOTICES ***

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

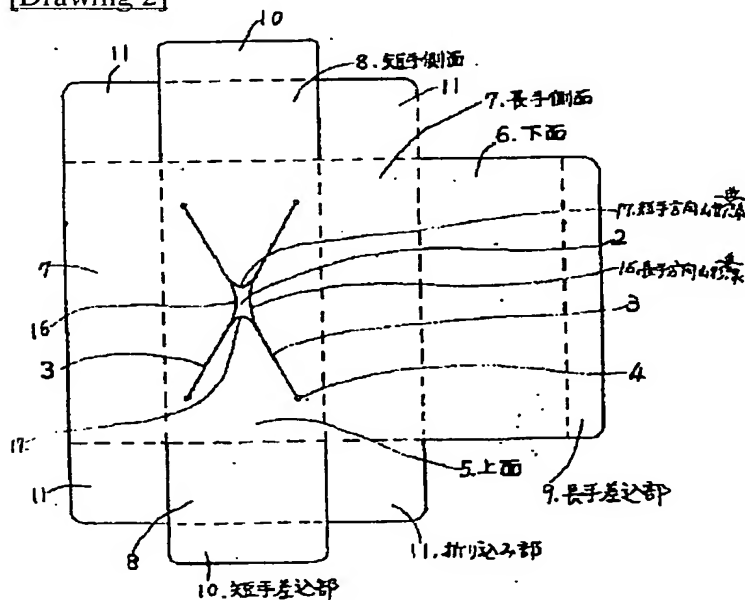
- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DRAWINGS

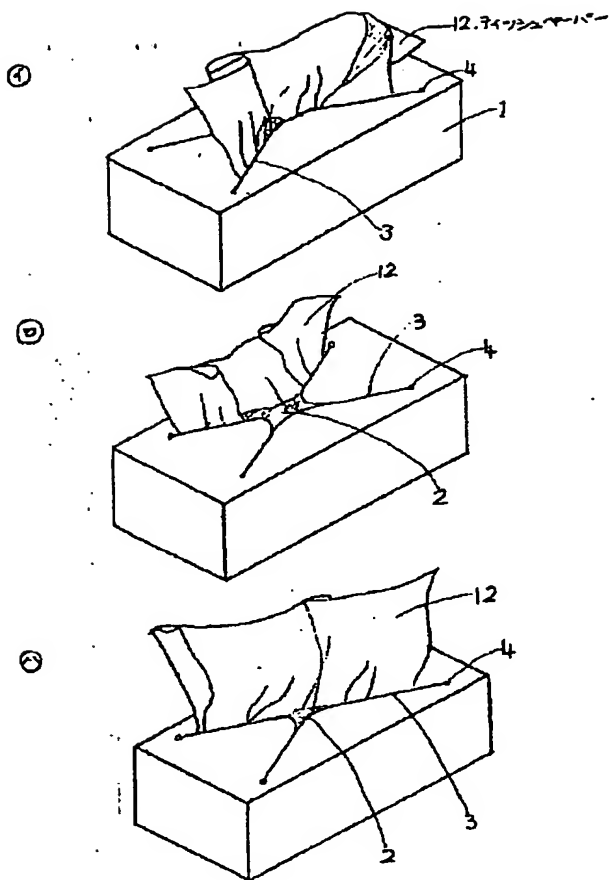
[Drawing 1]



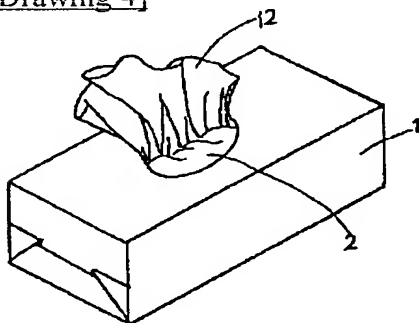
[Drawing 2]



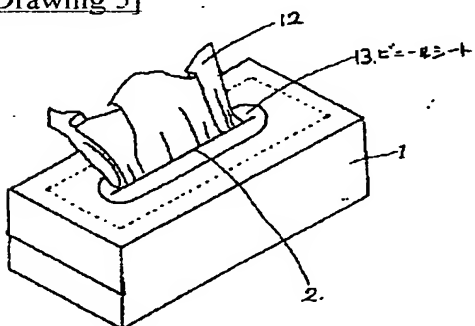
[Drawing 3]



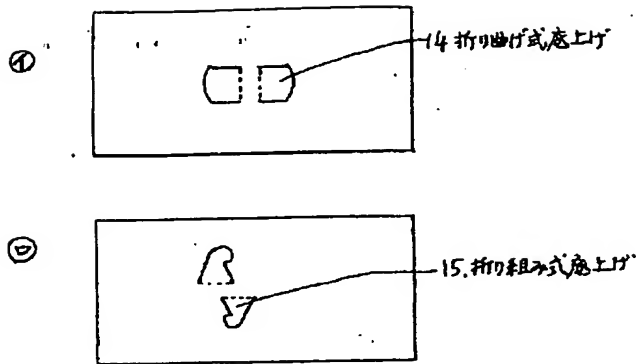
[Drawing 4]



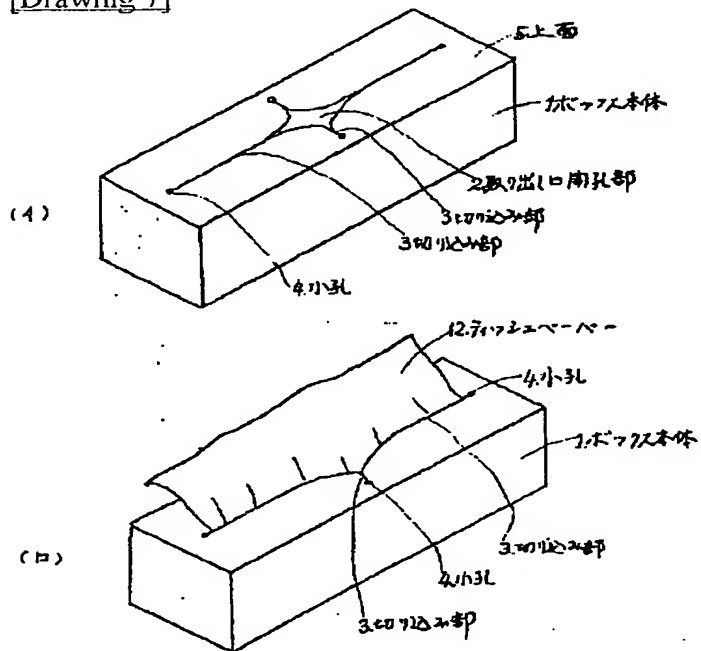
[Drawing 5]



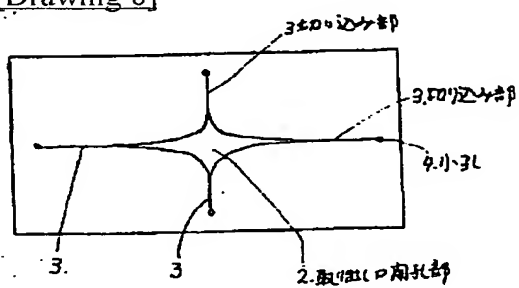
[Drawing 6]



[Drawing 7]



[Drawing 8]



[Translation done.]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-53176

(P2000-53176A)

(43) 公開日 平成12年2月22日 (2000.2.22)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

F I

テ-マ-コード (参考)

B 6 5 D 83/08

B 6 5 D 83/08

B 3 E 0 1 4

25/52

25/52

B 3 E 0 6 2

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 5 頁)

(21) 出願番号

特願平10-268913

(22) 出願日

平成10年8月6日 (1998.8.6)

(71) 出願人 391038051

滝口 治子

神奈川県足柄上郡開成町吉田島3778-3

メゾン開成203

(72) 発明者 滝口 治子

神奈川県足柄上郡開成町▲吉▼田島3778~

3メゾン開成203

Fターム (参考) 3E014 LB03 MC07

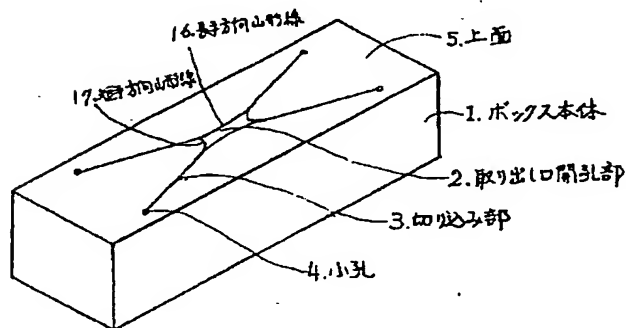
3E062 AA01 AB12 AC05 LA12 MA02

(54) 【発明の名称】 ティッシュボックス

(57) 【要約】

【課題】 ティッシュペーパーの取り出しが容易で、残りが少なくなっても、底上げの必要がなく、製作が簡便で、しかも廃棄、再生の際の都合良さを考慮した取り出し口を持つティッシュボックスを提供するものである。

【解決手段】 ティッシュボックス上面 (5) の長方形に対角線を引き、その交点に生ずる4つの角を、それぞれ山形にカットして出来る開口部の、長手方向の曲線 (16) と短手方向の曲線 (17) との接点より、対角線上に切り込み (3) を入れ、終点に小孔 (4) を設ける。これをティッシュペーパーの取り出し口とすることを特徴とする。尚、同じように小さ目の開孔部 (2) と切り込み (3) を持ち、同じように作用する応用形 (図7) も考えられる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 取り出し口として、曲線より成る開口部（2）と、これに連携する切り込み部分（3）を設け、切り込み終点に小孔（4）を設けたティッシュボックス。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、取り出し口に、切り込み部分を持つティッシュボックスに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、ティッシュボックスの取り出し口は、次のようなものがあった。

（イ） ボックス上面に長方形や楕円、菱形等々の角張った部分を落とした形状の開孔部を設けただけのもの。

（図4参照）

（ロ） 上記開孔部を少々大き目にし、その裏面（ボックスの内側）に、ビニールシートをしっかりと張り付け、開孔部の中心線にそって、打ち合わせになるように、ビニールシートをカットしたもの。（図5参照）ボックス本体は、次のようなものがあった。

（イ） 箱型にしっかりと糊付けした使い捨て専用のもの。

（ロ） 長手側面と、短手側面の一方を糊付けで固定し、残る一方の短手側面を、中味の入れ替えができるように、開閉式にしたもの。

（イ）（ロ）共に下面に底上げ部を持ち、内容量が少なくなった時、底上げ用の二片の羽を内側に押し上げたり（図6▲イ▼参照）、押し上げた二片を内側で組むことにより安定させたり（図6▲ロ▼参照）、取り出し易くするための工夫が、この他にも色々な形状で、底面になされている。中味のティッシュペーパーは、二ツ折りにしたものを互い違いに組み重ねてあり、二枚一組を一定量として取り出すと、次の二枚が一組で、取り出し口まで引き上げられるようになっている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】これらは、次のような欠点があった。取り出し口（イ）は、開孔部が大きければ、中味が沈んでしまうことがあり、一回量ずつ出てこないこともある。埃も入り易い。開孔部が小さければ、取り出し難く、ティッシュペーパーが縮んで皺になるばかりでなく、切れてしまうこともある。又、中味が沈んだ場合には、取り出しが困難である。そこで、（図6）に示す如き押し上げ部が必要となる。▲イ▼、▲ロ▼、共に点線部を内側に折り曲げる。▲ロ▼は更に、押し上げた丸い頭の部分を組むことによって、鉤の部分が掛かり安定する。これらが内容物を持ち上げて、取り出し口に近付ける役をする。しかし、ボックス下面に傷口が出来る。取り出し口（ロ）は、製作上、手間がかかるばかりでなく、使用後の廃棄、再生等を考慮すると、ビニ-

ルシートが、糊でべったりと張り付いているので、分別して処分するには不都合である。ボックス本体についても、（イ）（ロ）共に製作に当たって、糊付けの手間がかかり、尚かつ、使用後の廃棄、再生には、良くない影響がある。本発明は、これらの欠点を除くためになされたものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】ボックス上面（5）の長方形に対角線を引き、その交点に生ずる4つの角を、それぞれ（図2）に示す如く山形にカットして、そこに来る糸巻様の形状の開孔部（2）を取り出し口とする。この開孔部（2）より、対角線上にそれぞれ切り込み（3）を入れて、終点に小孔（4）を設ける。対角線の交点の4つの角をそれぞれ山形にカットした曲線と、対角線上の切り込み線は、滑らかに接続して、ティッシュペーパーの出口が広がり、切り込み部分（3）は、従来のビニールシートを張った取り出し口と、同様に押さえの役もするので、一回量ずつ容易に出るよう作用する。4本の切り込みは、ティッシュペーパーの取り出し角度によって、（図3）に示す如く、方向を変えて出て来る。場合によっては、3本、或いは、4本の切り込みを同時に通ることもある。尚、（図2）に示す如く展開した裁断により、ビニールシートや糊を使用せずに、組み立てるだけで、（図1）（図3）に示す如く成形され、即、使用可能としたものである。組み立ては、（図2）に示す点線部を、全部内側に90度折り曲げ、長手側面（7）に連折する折り込み部（11）を中にして短手側面（8）を被せ、短手側面（8）に接続する差し込み部（10）及び、下面（6）に接続する差し込み部（9）を、それぞれ差し込んでボックスを成形する。本発明は、以上のような構成より成るティッシュボックスである。

【0005】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態に付いて説明する。

（イ）、ボックス上面（5）の長方形に対角線を引き、その交点に生ずる4つの角を、それぞれ（図2）に示す如く、山形の曲線でカットする。そこには、糸巻きの形状の開孔部（2）が形成される。

（ロ） 開孔部を形成する長手方向山形曲線（16）と、短手方向山形曲線（17）との接点より、対角線上に切り込み（3）を入れる。開孔部（2）と切り込み（3）は、滑らかに繋ぐ。

（ハ） 切り込み終点に、小孔（4）を設ける。

（二） ボックス本体は、（図2）展開図に示す如く裁断することにより、組み立てるだけで使用可能である。組み立ては、（図2）に示す点線部を、全て内側に90度折り曲げ、長手側面（7）に接続する折り込み部（11）を中にして短手側面（8）を被せ、短手側面（8）に接続する差し込み部（10）、及び下面（6）に接続

する差し込み部(9)を、それぞれ差し込んでボックスを形成する。

(ホ) 中に入るティッシュペーパーの大きさや、折り組み方(従折り、横折り、2ツ折り、屏風3ツ折り等)によって、ボックスの大小、形を変化させることが出来る。

(ヘ) 大きいボックスは、下面(6)に接続する長手差し込み部(9)を糊で固定することも考えられるが、装飾を兼ねて、上から飾りシールで、押止することも出来る。

(ト) 取り出し口は、(図7)の如き形状でも実施出来る。これは、曲線によるダイヤ形状の開孔部(2)と、長手方向の切り込み(3)によって、ティッシュペーパーを広げた状態で取り出すことが出来る。短手方向の切り込みも作用して、手が中まで入り易く、(図1)と同じ様に底上げの必要がない。本発明は、以上のような構成より成るティッシュボックスである。

【0006】

【発明の効果】本発明は、次の様な効果がある。

(イ) 開孔部(2)と切り込み(3)が連携して、ティッシュペーパーを、より容易に一定量を確実に取り出すことが出来る。

(ロ) 取り出し口開孔部の曲線(16)(17)は、その接点より切り込み(3)と滑らかに接続し、又、内容物のティッシュペーパーの露出をより少なくして、埃が入り難い。

(ハ) 取り出し口に、従来のようなビニールシートを張る必要がなく、切り込み(3)によって、同じ効果を発揮するので、裁断したものを組み立てるだけで、使用可能となり、製作が簡便である。

(ニ) 使用後の廃棄、再生に当たって、分別処理が容易である。

(ホ) 内容物が少なくなっても、若し沈んでも、四方向の切り込みが同時に作用して、手を中まで入れ易く、ボックス下面(7)の底上げ部を、作る必要がない。従って、下面より埃の入る心配もない。

(ヘ) 小孔(4)を設けることにより、切り込み部分にかゝる力を分散させて破れを防止することが出来る。

(ト) 四方向に切り込みがあるので、取り出す角度や方向によって、(図3)の如く、楽な位置を選んで出て来るので無理がない。

(チ) 中味のティッシュペーパーを、三段屏風折りにして組むと、牛乳11の紙パックに納まるようになるので、これを利用して、手造り工作を楽しむことが出来る。町角で、宣伝用に配布されるポケットティッシュを、入れることが出来る。その際は、ポケットティッシュの2ツ折りの部分を開いて使用する。このサイズは、細身なので、ベツトサイドに置いたり、持ち運ぶ場合には手頃である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の斜視図である。

【図2】本発明の展開図である。

【図3】▲イ▼▲ロ▼▲ハ▼本発明の使用状態を示す斜視図である。

【図4】従来の取り出し口(孔だけ)の使用状態を示す斜視図である。

【図5】従来の取り出し口(ビニールシート付)の使用状態を示す斜視図である。

【図6】▲イ▼従来の折り曲げ式底上げの1例の底面図である。

▲ロ▼従来の折り組み式底上げの1例の底面図である。

【図7】(イ)本発明の応用例の斜視図である

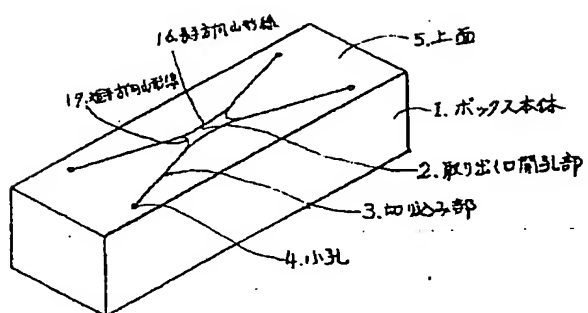
(ロ)本発明の応用例の使用状態を示す斜視図である。

【図8】本発明の応用例の上面図である

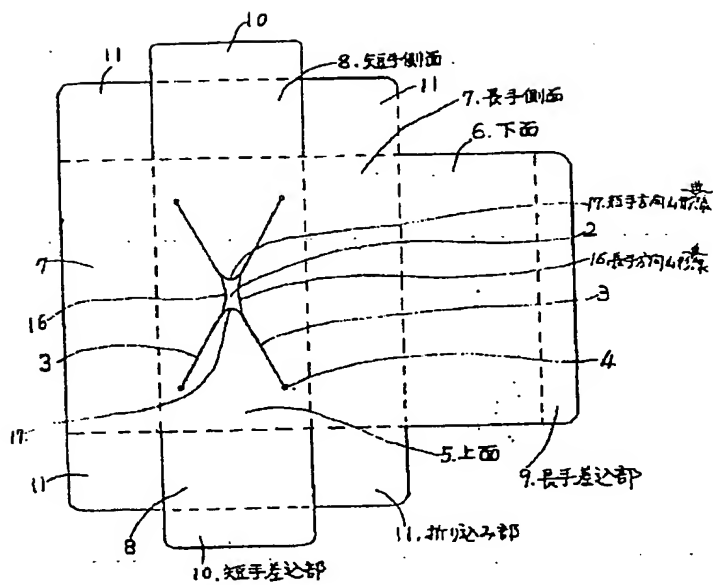
【符号の説明】

1. ボックス本体。
2. 取り出し口開孔部
3. 切り込み部
4. 小孔
5. 上面
6. 下面
7. 長手側面
8. 短手側面
9. 長手差込部
10. 短手差し込み部
11. 折り込み部
12. ティッシュペーパー
13. ビニールシート
14. 折り曲げ式底上げ
15. 折り組み式底上げ
16. 長手方向山形曲線。
17. 短手方向山形曲線。

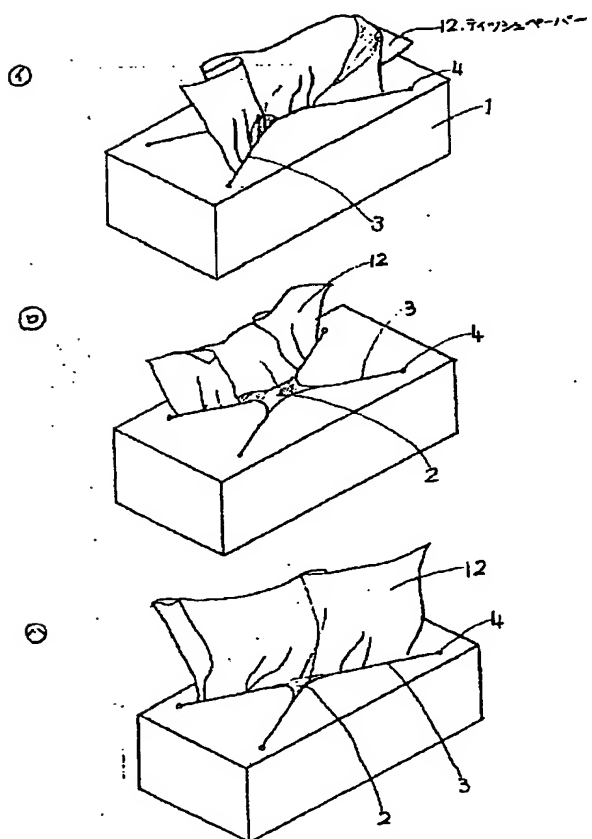
【図1】



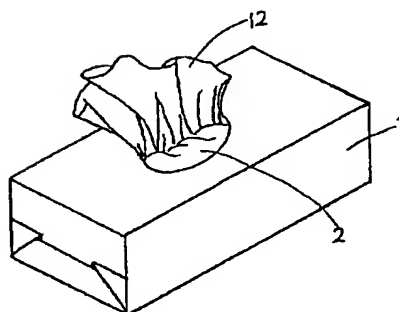
【図2】



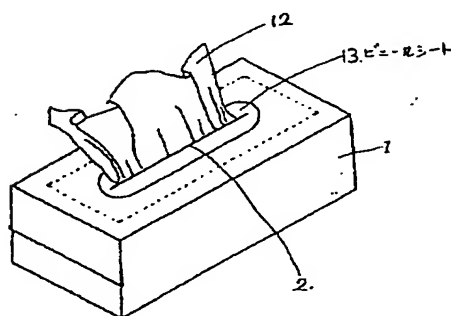
【図3】



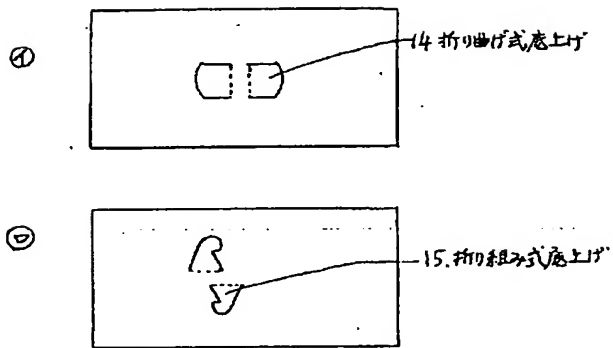
【図4】



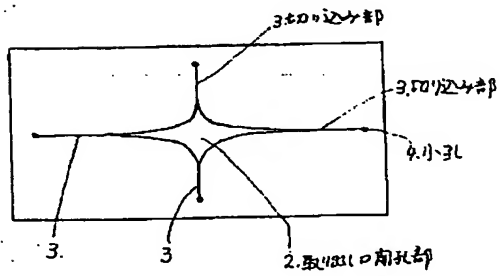
【図5】



【図6】



【図8】



【図7】

